

LEDシーリングライト

保証書添付 保存用 一般住宅用 取扱説明書

禁止マーク
してはいけない内容です指示マーク
必ず守る内容です

安全上の注意

お使いになると、人への危険や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。
この「安全上の注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

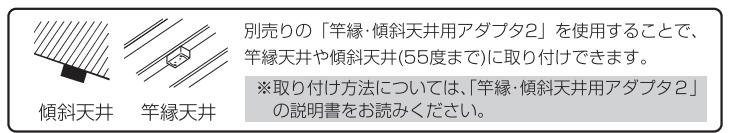
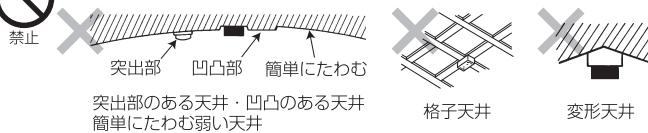
! 警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症などに結びつく可能性がある内容です。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 照明器具の取り付け、取り外しは、取扱説明書に従い確実に行う。 ● お手入れの際、主電源を切る。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 交流100Vで使用する。
指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。 ● 異常を感じたら、速やかに主電源を切る。
異常状態がおさまったことを確認して販売店またはお客様相談室にご相談ください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 布や紙など燃えやすいものを器具にかぶせない。 ● 照明器具の隙間に金属類や燃えやすいものを入れない。
火災・感電の原因となることがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 調光器やセンサー付きの壁スイッチは、一般的な入切用壁スイッチに交換する。
火災や照明器具の故障の原因となることがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 照明器具の改造や部品交換をしない。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> (交換工事は、電気工事店に依頼してください。)
(資格が必要です。) |

調光器付壁スイッチ
《代表例》

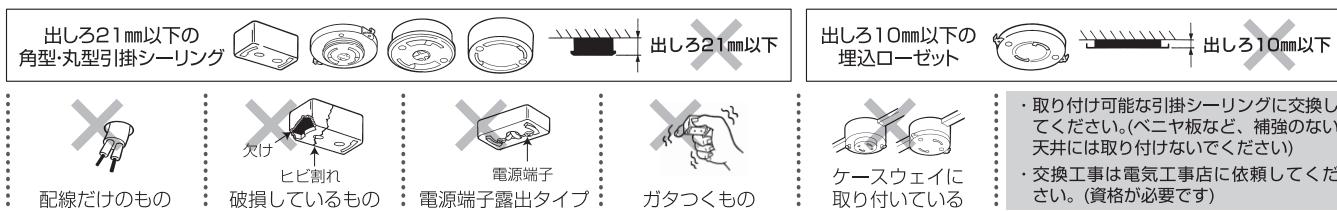
- 下図の天井には取り付けない。 照明器具の落下の原因となります。



別売りの「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」を使用することで、
竿縁天井や傾斜天井(5度まで)に取り付けできます。

※取り付け方法については、「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」
の説明書をお読みください。

- 下図の配線器具には取り付けない。 照明器具の落下・感電・火災の原因となります。



- ・取り付け可能な引掛シーリングに交換してください。(ベニヤ板など、補強のない天井には取り付けないでください)
- ・交換工事は電気工事店に依頼してください。(資格が必要です)

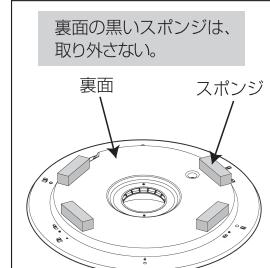
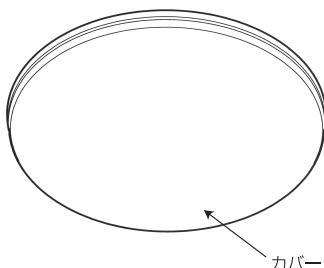
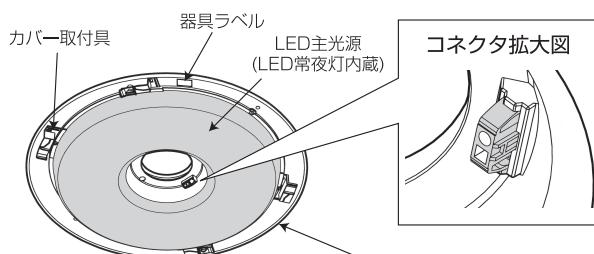
! 注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性がある内容です。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 照明器具には寿命があります。
設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。 ● 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 点灯中や消灯直後は本体に触らない。
やけどの原因となることがあります。 ● 破損したカバーは直接手で触らない。
ケガの原因となることがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない。 ● お手入れの際、水洗いしない。
この製品は防水のため、火災や感電の原因となることがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 暖房器具の真上など、温度の高い場所で使用しない。
火災の原因となることがあります。
(この製品は、5°C~35°Cの温度範囲で使用してください。) ● LED光源を直視しない。
目の痛みの原因となることがあります。 |

各部の名称

一部省略抽象化した共通部品図です。機種によってカバー形状などが異なります。



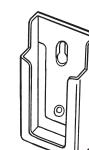
付属品



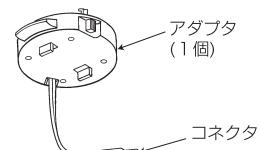
木ネジ(2個)

単3形電池(2本)
※テスト用

<形名: RE0209>

NEC
RE0209

リモコンケース(1個)



アダプタ(1個)

<電池の入れかた>

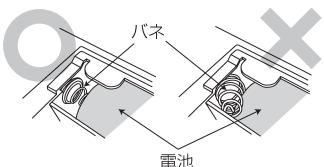
1. 裏面の電池カバーを軽く押しながら手前へスライドさせて外してください。



2. 電池2本の+/-の向きを合わせて挿入する。

3. 電池カバーをスライドさせて、カバーを閉じる。

- ・無理にカバーを押さえると、カバーのツメが破損します。
- ・電池ケースのバネがまっすぐになるよう電池を挿入してください。



照明器具の取り付け方法

感電等の事故防止のため、必ず主電源を切って行ってください。

1

天井の配線器具を確認し アダプタを取り付ける

- ①右図の配線器具であれば取り付け可能です。
ガタつきや破損がないことを確認する。
- ②アダプタの引掛金具を配線器具に挿入し、
右(時計回り)にカチッと音がするまで回す。
- ③右図の要チェック内容を確認する。

△ 警告

落下のおそれあり 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



2

本体を取り付ける

配線器具の形状によって、取り付け方法が異なります。

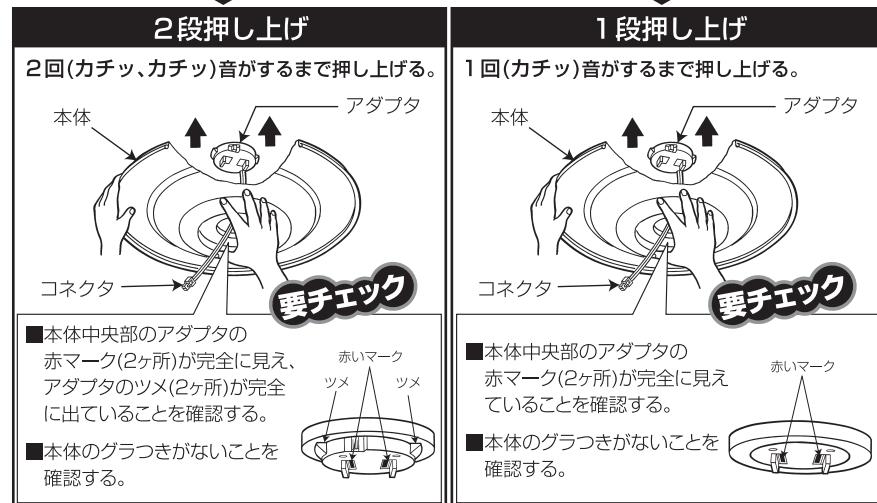
- ①コネクタを本体中央の丸穴に通して、アダプタに本体の穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。
本体裏面の黒いスponジは取り外さない。
本体が回転し、固定できなくなります。

- ②右図の要チェック内容を確認する。

- ③本体のグラつきがないことを確認する。
これで**本体の取り付けは完了**です。

△ 警告

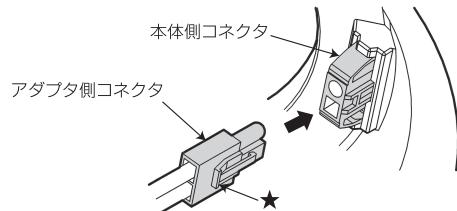
落下のおそれあり 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



3

電源を接続する

- ①アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。
- ②★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタの線を引っ張り、抜けないことを確認する。



*コネクタには方向があります。
コネクタの○と□の向きを確認して差し込んでください。

4

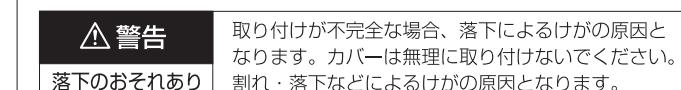
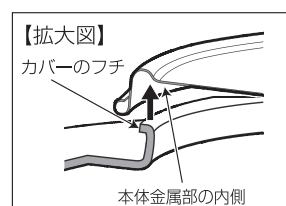
カバーを取り付ける

※カバーを取り付けずにご使用にならないでください。

- ①カバーを水平に持ち上げて、カバーのフチを本体金属部の内側にはめる。
- ②カバーを本体に押し当てたま、しっかりと右に回して(カバーが回らなくなるまで)取付具のロック(カバー落下防止)が掛かれば、取り付け完了です。

要チェック

- カバーをゆっくり右に回すと、取付具にコツンと当たりますが、さらに右に回してください。
- 取り付け後、カバーを軽く左に回して、簡単に外れないことを確認してください。
- 事前に本体を床において練習いただくと、感覚が分かりスムーズに取り付けできます。



△ 警告

落下のおそれあり 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。カバーは無理に取り付けないでください。割れ・落下などによるけがの原因となります。

2台目をご使用の場合などはチャンネルの設定を変更してください。

(出荷時は、チャンネル1に設定しています。)

【準備】チャンネルを変更したい照明器具以外は、壁スイッチ(主電源)をOFFにする。

リモコン操作

- ① 長押し全灯ボタン を2秒以上、長押しして、全灯状態にする。
- ② CH 切替スイッチ をスライドして、設定したいチャンネル(CH1, CH2)を選択する。
- ③ 点灯・常夜灯・OFF ボタン を3秒以上、長押しする。
- ④ 照明器具から「ピーピーピー」と音が聞こえたら指を離して、5秒以内にもう一度、点灯・常夜灯・OFF ボタン を短押しする。(1秒以内に指を離す)
- ⑤ 照明器具から「ピーピー」と音が聞こえたら設定は完了です。
※「ピー」のアラーム音がした場合、最初から操作をやり直してください。
- ⑥ リモコンで照明器具を操作できるか確認してください。

チャンネル設定の動画はこちら↓



①長押し全灯ボタン

③④
点灯・常夜灯・OFF
ボタン

長押し全灯
留守番
60分/30分

②CH切替スイッチ

■1つのリモコンで2台の照明器具を別々に操作できます。

1台目を「CH1」、2台目を「CH2」に設定する。

リモコンのチャンネルを操作したい照明器具のチャンネルに合わせて操作をしてください。



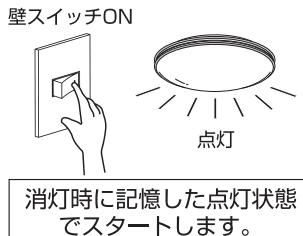
注意事項

- ・リモコンを照明器具に向けて設定してください。
- ・ボタンは手指で押してください。複数のボタンを同時に押すと設定できません。
- ・確認音が聞こえにくい場合は、カバーを外して設定をお試しください。

壁スイッチコントロール機能

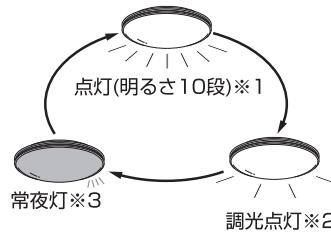
壁スイッチで照明器具を操作できます。

点灯・消灯する



点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。



注意事項

- リモコンで消灯させた状態で壁スイッチをOFFにすると、次に壁スイッチをONした時は消灯状態となります。
- 壁スイッチでは点灯モード(色)を切り替えできません。

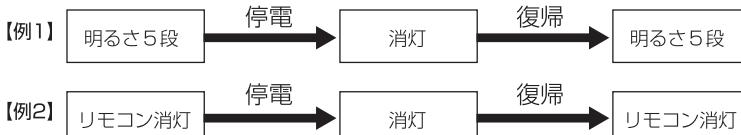
※1) 消灯、または常夜灯にする直前の点灯モード(色)

※2) 消灯、または常夜灯にする直前の点灯モード(色)と明るさ(明るさが10段の場合は6段)

※3) 最後に使用していた明るさ

停電復帰機能

停電(消灯)する直前の点灯状態に戻ります。



注意事項

- 落雷などによる短い停電(約2秒以内)が発生した場合、点灯状態が切り替わることがあります。
- かんたん留守タイマー設定中に停電した場合、タイマーは解除され、連続点灯状態になることがあります。

メモ

NEC LED照明器具 保証書

※ 保証内容については裏面をご覧ください。

持込修理

本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。
☆印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

形名	LED光源、LED電源	5年間	☆お買い上げ日
保証期間	その他(本体、リモコン、セード、カバーなど)	1年間	年 月 日から
☆お客様	ご住所	〒	
	お名前	ふりがな	様
	電話番号	()	
☆販売店			

見本

安全チェックシート

下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に○印を記入し、処置手順に従ってください。下記点検項目以外でも不具合があれば、ご購入した販売店・工事店・メーカー等の専門家にご相談ください。

安全点検項目	点検年月	処置手順
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		
2. ブラグ・コードや本体を動かすと点滅する。		
3. ブラグ・コードなどが異常に熱い。		
4. こげくさい臭いがする。		
5. 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。		
6. コード・ソケット・配線部品に傷みやひび割れ、変形がある。		
7. 購入後、10年以上経過している。		
8. 点灯するまで時間がかかる。		
9. カバー・パネルなどに変色・変形・ひび割れなどがある。		
10. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。		
11. 器具取付け部に変形・ガタツキ・ゆるみ等がある。		
12. 極端に明るさが低下している。		
13. ちらつきが頻繁に生じる。		

安全に関するご注意

明るく安全に使用していただくため、以下の項目にご注意願います。

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- ※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(右表)

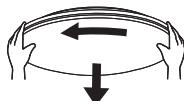
照明器具の取り外し方法

必ず主電源を切って、本体やLED光源部が冷えてから行ってください。

①カバーの外しかた

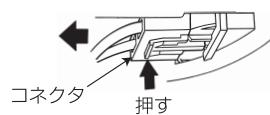
カバーを左(反時計回り)に回して外す。

カバーは無理にはささないでください。
カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。



②電源の外しかた

右図のようにコネクタの矢印部分を押しながらコネクタを引き抜く。



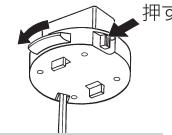
③本体の外しかた

本体を押しながら本体中央アダプタのレバーを矢印方向につまむ。



④アダプタの外しかた

アダプタの赤いボタンを押しながら左(反時計回り)に回す。



注意事項

ボタンを押さずに回すと配線器具が破損します。

定格

	置数	形名	定格電圧	定格周波数	定格消費電力	※各点灯モード(色)の明るさ10段階
	~6置用	HLDC06*** SLDC06***	AC100V	50Hz / 60Hz	30W ナチュラル	(アクティブ リフレッシュ くつろぎ リラックス 約25W 約28W 約22W 約13W)
	~8置用	HLDC08*** SLDC08***	AC100V	50Hz / 60Hz	35W ナチュラル	(アクティブ リフレッシュ くつろぎ リラックス 約30W 約32W 約25W 約15W)
	~12置用	HLDC12*** SLDC12***	AC100V	50Hz / 60Hz	45W ナチュラル	(アクティブ リフレッシュ くつろぎ リラックス 約38W 約41W 約32W 約20W)

●LED照明器具の光源の設計寿命は、40000時間です。

光源寿命とは点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
※40,000時間は、照明器具の寿命を保証するものではありません。

●消費電力は常夜灯のみ点灯時には約2W消費し、リモコンOFF時には1W以下の消費となります。

お手入れのしかた

安全のため、必ず主電源を切ってしばらくしてから行ってください。

点灯中・消灯直後はLED光源や本体が熱いので、手や肌などをふれないでください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃してください。
- ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。外郭強度の低下、変質、変色、故障の原因になります。
- 照明器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にしないでください。

- リモコン送信部は定期的に手入れをしてください。
汚れが付着すると、リモコンが効きにくくなります。

- カバーやリモコン等、樹脂部分の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れを拭き取った後、洗剤が残らないようよく拭き取ってください。

故障?と思われたら

ご使用中に異常が生じたときは、下表を参考にお調べください。

下表以外の故障と思われる場合は、主電源を切り、お近くの弊社製品取扱店やお客様相談室にご相談ください。
(器具の形名(器具本体の器具ラベルに表示)と、お買い求め時期をお知らせください。)

症状	主な原因	処置方法
点灯しない	コネクタが正常に差し込まれていない。	「3.電源を接続する」を参照。(2ページ)
	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	停電復帰機能が動作している。	壁スイッチコントロール機能を使用するか、リモコンのボタンを操作して点灯してください。(5ページ)
・リモコンで操作できない ・タイマーを設定できない	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	リモコンの電池残量が少なくなっている。	新しい電池に交換してください。(2個)(1ページ)
	リモコンの電池の向き(+,-)が間違っている。電池ケースのバネが曲がっている。	「電池の入れかた」を参照。(1ページ)
	リモコンの電池に充電式の電池を使用している。	新しい電池に交換してください。(2個)
	リモコンと器具本体のチャンネルが合っていない。	「4.チャンネルを設定する」を参照。(2ページ)
勝手に点灯・消灯する	他の家電製品(液晶テレビ)などからのノイズがリモコン信号に干渉している。	他の家電製品(液晶テレビ)などの電源を切ってください。
	「スリープタイマー」を設定している。 「かんたん留守タイマー」を設定している。	タイマーの設定を解除してください。(4ページ)
勝手に明るさや点灯モードが変化する	デモモードに設定している。	4ページ「デモモードの解除方法」を参照。
勝手に暗くなっていく	「スリープタイマー」に設定している。	4ページ「スリープタイマーのフェードアウト機能」を参照。
チャンネルの設定ができない	確認音が聞こえない。	照明器具から確認音が鳴ります。 聞こえない場合はカバーを外して設定をお試しください。
	リモコンの複数のボタンを同時に押している。	指先でボタンを正しく押してください。
	リモコンのボタン操作(長押し・短押し)が正しく操作できていない。	チャンネル設定(2ページ)の手順に沿って正しく操作してください。

株式会社ホタルクス 〒105-0014 東京都港区芝1-7-17 <http://www.hotalux.com/> (土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)

製品・お取り扱いなどご相談 受付時間 平日 9:00~12:00 13:00~17:30

修理・アフターサービスのお問い合わせ 受付時間 平日 9:00~17:30

お客様相談室 ☎ 0120-52-3205 FAX. 0748-61-2330

修理受付センター ☎ 0120-334-031 ☎ 0748-61-2361 (フリーダイヤルが利用できない場合)